

[プログラム]

大阪大学大学院生命機能研究科
グローバルCOEキックオフシンポジウム
第5回研究教育交流会

《 第1部 》

日時： 2007年9月18日（火）13:00 ~ 19:30

場所： 吹田キャンパス 銀杏会館・3Fホール

ー グローバルCOEキックオフシンポジウム ー

13:00~13:30 拠点リーダー 挨拶 柳田敏雄 教授（ナノ生体科学講座）
GCOE プログラムの紹介 難波啓一 教授（ナノ生体科学講座）
GCOE 企画室の紹介
新任教授の紹介
 个体機能学講座 月田早智子 教授
 細胞ネットワーク講座 平岡 泰 教授

13:30~14:30 GCOEポスドクによる研究紹介（各10分）
小森靖則（柳田研究室）「1分子計測で迫る筋収縮の謎」
宮崎 淳（木下研究室）「結合振動子系の時空間ダイナミクスと蛍光過程の制御」
伊藤伸介（田中研究室）「XPG-TFIIH複合体の機能解析」
上尾達也（河村研究室）「Ca²⁺結合蛋白質ダイカルシン・アネキシン複合体による
 繊毛膜修復の解析をめざして」
安田善也（米田研究室）「細胞核ストレス応答におけるimportin α の機能解析」
上原雅行（浜田研究室）「マウスの初期発生におけるレチノイン酸濃度の制御機構」

14:30~14:45 休 憩

14:45~15:45 GCOEポスドクによる研究紹介（各10分）
Yan Zhu（村上研究室）「Understanding the events at the early PNS/CNS interfaces」
金子涼輔（八木研究室）「脳における神経細胞の多様性とは？」
西田和彦（村上研究室）「発生期の神経細胞移動を制御する分子メカニズムの解析」
趙 虹（山本研究室）「大脳皮質における層特異的神経投射の分子メカニズム」
浦久保知佳（小倉研究室）「ニューロンは記憶を“記録”するか？ー長期記憶と長期可塑性ー」
土井泰次郎（藤田研究室）「脳の中で何が起きればものが「見える」のか？」

15:45~16:20 パネルディスカッション『生命機能研究科の未来を考える』

司 会： 米田悦啓 教授

パネラー： 柳田敏雄 教授、近藤壽人 教授、藤田一郎 教授、
村上富士夫 教授、大澤五住 教授

大阪大学大学院生命機能研究科
グローバルCOEキックオフシンポジウム
第5回研究教育交流会

《 第2部 》

日時： 2007年9月18日(火) 16:30 ~ 19:30
場所： 吹田キャンパス 銀杏会館・3F会議室

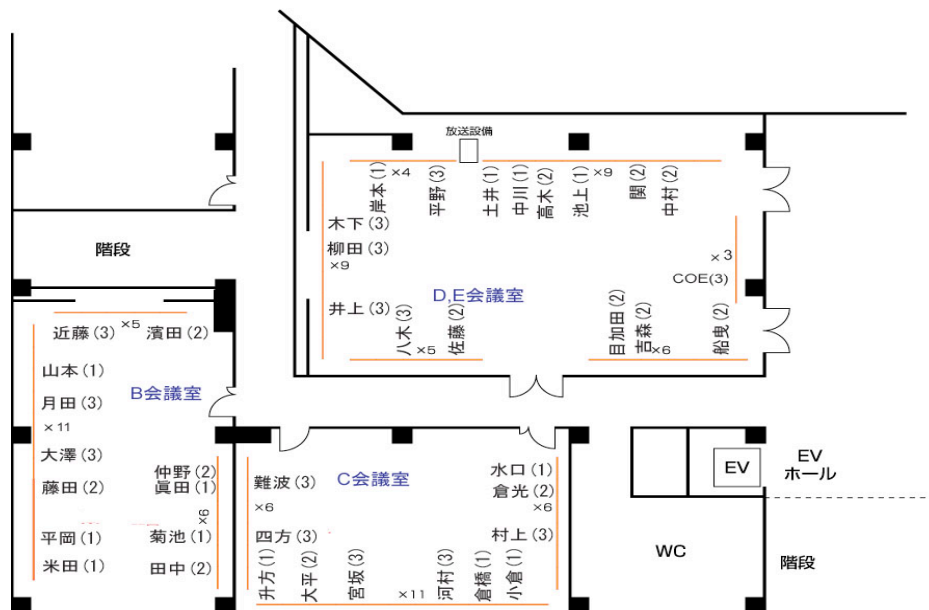
— 第5回研究教育交流会 —
(ポスターコンペティション)

- 16:30~16:40 開会の挨拶 (近藤研究科長)
- 16:40~16:45 投票ルール説明 (COE企画室 中島)
- 16:45~ 交流・投票
- 18:30 投票終了**
- 19:15~ 優秀ポスター発表・表彰
- 19:30 閉会の挨拶 (村上副研究科長)

**** 投票についてのお願い ****

名札(裏面)が投票用紙になっています。もっとも優れたポスターを**1つだけ**選び、**研究室名**を記入して下さい。
自分の所属する研究室には投票できません。投票締切時刻は**6時30分**です。

ポスター掲示用パネルレイアウト



☆☆ 後片付けのお手伝いをよろしくお願いします。☆☆